

SSH NEWS

鳥取県立鳥取西高校 教育企画係

今号の内容：今年度（4～8月）の取組

SSH NEWSでは、本校のSSHの取組をお伝えしています。

鳥取西高校のSSH

本校のSSHは、文理融合型のカリキュラムによって、科学的素養と研究倫理、専門的素養を育成する取り組みです。

研究基礎力育成期の1年次は、研究基礎を学ぶグループワークや企業研修や大学講座などに取り組みます。課題探究力育成期の2年次は、自ら設定した研究テーマで、グループ課題研究を実施しています。キャリア形成力育成期の3年次は、研究内容を研究論文にまとめ、口頭発表を実施します。7月17日（水）には、3年生全員による研究発表会を行いました。

2年次の希望者を対象にする課題研究APでは、さらに難しい課題に挑戦し、学校外の大会で発表することを目標にしています。

課題研究への意欲を高める取り組みとして希望者を対象に多種多様な研修プログラムを企画しています。今年度本校が主催する研修は以下の通りです。

【海外】

- ・アメリカプログラム（バーモント・ニューヨークSTEM研修）

【国内】

- ・神奈川県立横浜緑ヶ丘高校と合同
海星砂のフィールド研修（山陰海岸ジオパークの地質と生態系の調査）
- ・蒜山STEM研修（森林と土壌動物の調査）
- ・つくばプログラム（産業技術総合研究所での研修）
- ・鳥取県産業技術研究センター研修

今年度の取り組み紹介

4～5月

4/17～ 課題研究スタート



隔週で2時間ずつ課題研究を行っています。

1年生：企業研修に向けて、鳥取県の企業30社が考える地域課題を選択し、企業訪問を行いました。

2年生：自分の研究分野を決めて、研究テーマを設定し、リサーチクエスチョン（課題研究全体を通して明らかにしたい問い）を立て、研究計画書を作成しています。9/4に中間発表会を行います。

3年生：これまでの研究をまとめ、7/17に研究発表会を行いました。また、論文を執筆し、提出しました。

4/22～28

バーモント州エセックス高校及びバーリントン高校との交流行事

鳥取県の青少年バーモント州交流と合同で、サイエンス分野での生徒交流を実施しました。今年は、バーモント州の高校生14名が来校し、授業参加や文化交流、鳥取市内散策、若桜町・岩美町でのフィールドトリップを行いました。教員間でも、日本と米国の理数教育を比較し、探究的な学習に関する意見交換を行いました。



5/7・8 国内・海外研修プログラム説明会

2日間で計184名の生徒が参加しました。研修プログラムの目的・日程の説明や前年度研修参加生徒の話を聞いて、多くの生徒が刺激を受けていました。

今年度の取り組み紹介

6～8月

7/24～26 海星砂のフィールド研修

横浜緑ヶ丘高校の生徒と合同でフィールド研修を実施しました。

海：岩美町の熊井浜をフィールドとして地質や生物の観察を行いました。シーカヤックで渚交流館から移動しながら観察し、シュノーケリングで海中の生物観察を行いました。

星：さじアストロパークで103cm望遠鏡や星のコーナーに備え付けの望遠鏡で天体観測を行いました。

砂：鳥取砂丘で18時ごろからナイトウォークによるフィールド調査を実施しました。鳥取大学乾燥地研究センターでは、鳥取砂丘と世界の乾燥地に関する研究成果をテーマとする講義を聴き、アリドドーム・乾燥地研究の成果を集めた博物館を見学しました。



7/30～8/2 蒜山STEM研修プログラム

土壌動物班では、森林環境と土壌動物・徘徊生甲虫類の種類や個体数の関係を探るため、土壌から動物を採集し、分類したりカウントしたりする観察を行いました。

森林調査班では、火入れや伐採を経験した森林で、樹種の同定や、胸高直径、樹高、樹齢などを計測するなどの調査によって、森林の過去や将来の姿を考察する学習を行いました。

